

日 ア新東京 刊	No.1258	2013年12月2日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

アマゾンRDD(配達日指定) 商品ゆうメールの引受について

12月に入り、各職場で繁忙期を迎えお忙しくされていることと
思います。組合員の皆さまにおかれましてはお変わりなくお過ごし
でしょうか。

さて、当局でも引受を行っているアマゾンゆうメールについて、日本郵便
郵便事業総本部より「アマゾンRDD(配達日指定)商品ゆうメールの引
受」を行うとの説明がありましたので、説明及び交渉内容について以下の
とおりお知らせ致します。

- (1)本部は、商品ゆうメールという呼称とゆうメールとの違いについて質したところ、会社は、通信販売の商品を内容品としたゆうメールを「商品ゆうメール」と呼称しているものであり、一般のゆうメールとサービス面における相違点はないとしています。
- (2)本部は、アマゾンRDD(配達日指定)商品ゆうメールの収益性について質したところ、会社は、配達日指定のオプションサービス料金50円に割引の適用はなく、ゆうメールの契約単価に単純に上乘せするものであることから、利益が確保できることはもちろんのこと、その他のアマゾンが差し出すゆうメールよりも利益率は高いとしています。
- (3)本部は、想定がされる取扱量について質したところ、会社は、1日あたり、新東京局約840個、綾瀬局約980個、名古屋神宮局約280個、新大阪局約700個の合計約2,800個を引き受け、全国あての差し立てを行い、配達については、最も多く配達を受け持つ局で14個程になると想定しているとしています。

- (4)本部は、本件に係わる労働力措置について質したところ、会社は、想定数量からすると、本件の取扱いにあわせて新たな労働力措置を行う必要はないと判断しているとの考え方を示しました。
- (5)本部は、明年1月13日までは配達日指定なしのゆうメールと混入して差し出されること等から、配達日指定に間に合わなかった場合等のお客さまとのトラブル発生等のリスクが高いことから、別に分けた差し出しが可能となるまでは引き受けを見合わせるべきと強く主張しました。会社は、そうしたリスクがあるとの認識のもと、アマゾンとの調整を行った結果、お客さまとのトラブル発生時にはアマゾンで対応をはかることになっているとしたうえで、トラブルが発生することのないよう、間違いのないオペレーションの確立に向けて取り組んでいくとともに、オペレーションの状況を注視し、必要なフォローを行っていくとの考え方を示しました。
- (6)本部は、アマゾン商品の取扱いの拡大に向けた、現時点におけるアマゾンとの交渉状況について質しました。会社は、オペレーションの処理能力や収益性等を慎重に検証しながら判断していくことになるが、現時点においては、直ちに大幅な引受増となるような交渉を行っているものではないとしています。一方、収益の拡大等に向けて、アマゾンとの交渉は打ち切ることなく、今後も継続していきたいとの考え方も示したところです。

本部は、収益拡大が必要ななかで、しっかりと利益が確保できる商品の取扱いを否定するものではありませんが、ただでさえ要員確保が困難な状況において、お歳暮ゆうパック繁忙の最中に差出が開始されることに問題意識をもち、これまで対応をはかってきた経緯にあります。

そうしたなかで、会社からは、全体的に無理な数字ではなく、既存の施設で対応が可能であるとの判断が示されるとともに、オペレーションの状況に応じて要員措置の検討を含めた必要なフォローを行っていくとの考え方が示されたことから、ひとまず本件について了としたところです。一方、全体的にゆうパック・ゆうメールが増加傾向にあり、さらには労働力の確保が難しいなかで、年末年始期に向けて業務混乱を招くようなことがあってはならないとの認識をもって、引き続き郵便局の状況を注視しながら、会社対応をはかっていくこととします。

以上

日
刊

JP新東京

No.1259

2013年12月3日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部

03-5606-6784

内線 4353

支部長の秘密を紹介

荒牧 栄司(2特分会) 1971.6.28生
神奈川県川崎市出身 42歳

〈全国高校ラグビー：東京大会〉

11月10日、東京・秩父宮ラグビー場で大会5度優勝の目黒学院高が、東京第1地区代表決定戦で東京朝鮮高に78-0で大勝し、22大会ぶりの全国大会出場を決めた。

序盤から強力なタックルとモールでゲームを支配し、合計12トライで圧倒した。幡鎌孝彦監督(62)は「梅木先生の墓前に報告に行こうと思う。強い目黒をもう一度全国でアピールし、最低でも8強に入りたい」と話した。(12月27日開幕・花園ラグビー場)

私立目黒高等学校卒業 在学中はラグビー部に所属

今年、母校が東京大会を優勝し花園へ出場します>(*^_^*)

12月に入りそろそろ忘年会を開催しようと計画をたてている分会がちらほらあるようです。

早いところは、すでに終わっているところもあるようです。

仲間とおおいに酒を酌み交わし、普段のストレスを吐き出し、鋭気満点で年繁を乗りきっていただき、元気に新年を迎えていただきたいと思います。くれぐれも飲み過ぎ、騒ぎ過ぎに注意してください。当然、飲酒運転は厳禁ですよ！

2特分会 忘年会 両国駅西口徒歩30秒

今年のJP労組2特分会忘年会は「まったなし」の土儀付き居酒屋です。相撲の経験がある人もない人も参加できます。みなさん、よろしくお願いします。

とき:2013年12月8日(日)

時間:集合18時20分 乾杯18時30分～

場所:大江戸八百八町「花の舞」

両国国技館前店 ー相撲の北町ー

2普分会 忘年会 東陽町駅4番出口3分

今年のJP労組2普分会忘年会は、東陽町のみくい処「でん」で、日頃の疲れを「倍返した!」と飲んで騒いで締めくりたいと思います。参加、よろしくお願いします。

とき: 2013年12月8日(日)

時間: 受付18時00分 乾杯18時30分～

場所: のみくい処 「でん」

多くのゆうメイトさんとの交流を深めていきます

新東京支部広報部会議のお知らせ

広報部活動の充実のために
第1回広報部会議を開催します

とき: 2013年12月3日(火)

時間: 集合17時30分～

場所: 組合事務室

対象: 分会1名～・執行委員・編集委員

中央連協春闘討論集会 12月4日(水)

連合会館201号室 19時～

対象: 分会1名～・執行委員

StopThe格差社会緊急集会 12月5日(木)

日比谷野外音楽堂 18時半～

対象: 分会1名～・執行委員

社宅集約（2013年度から2016年度） 計画に対する要求書の大綱整理

2013年度から2016年度までの社宅集約に対し、中央労使間で設置した福利厚生協議会での議論を踏まえつつ、社宅に入居している組合員と家族の生活設計等に大きな影響を与えることから、各地方からの意見を組み入れた20項目の要求書を10月28日に提出し、交渉を積み上げ、大綱整理を図りましたので、周知します。

なお、特徴的な項目に対する交渉経過や本部判断は以下の通りとなります。

【社宅政策等】

1. 社宅政策については、社宅の需給動向、社員のニーズ等を踏まえ、社員満足度を高めるために、今後も使用していく社宅については、居住性や生活環境の向上を図るためのリニューアル工事等を計画的に実施すると基本的な考え方を示させました。
2. リニューアル工事等は、平成21年度以降25年度までに延べ70箇所、約1,900戸を実施しています。また、平成22年度から独身社宅のワンルーム化を実施して約1,600戸が完成しており、平成26年度末完成予定を含めると合計約2,500戸が完了することから、寮タイプからワンルームタイプへの社宅替えの運用方法及び周知文書も示させました。
3. 社宅政策についての基本的な考え方を示させ、リニューアル工事等に関する投資のほかにも、社宅の維持管理費として、一定の予算を使用していることを確認して、整理を図りました。

【(新)一般職への対応と期間雇用者社員への入居対象拡大】

1. (新)一般職への対応を考慮した社宅戸数となっているのかを求め、今回の社宅集約を行い入居者が現状と同数であっても入居率が78%であり対応は可能との回答を示していることから、了としました。
2. 安定雇用に資するために期間雇用社員の入居を可能とするよう求めたところですが、現状を踏まえれば慎重に対応すべきとの回答はやむを得ないものと判断しました。

【離島等での代替社宅】

1. 離島等における対応策とし、必要な期間のみ民間物件の借入により対応するとの回答であり、よりがたい場合は個別に検討するとの考え方を引き出したところです。

【丁寧な対応、相談窓口の設置、地方対応】

1. J P 社宅センターの対応改善や各社の相談窓口、地本対応等について、求めました。J P 社宅センターとは、週1回定例打合せを行っていることや、今回の社宅集約においては専用番号を設けて、個々の社員の希望等を踏まえながら丁寧な説明を行うために、専門的に対応させるとの考え方を引き出しました。
2. 「集約通知から代替社宅への移転に係る取扱いフロー」を示させ、代替社宅の提示と希望が折り合わない場合の対応も示させており、この段階において、J P 社宅センターを通じて支社等に意見要望を受け付けさせるスキームとしておりますので、地本における個別の相談等に対応できることから、J P 労組との連携も担保できたものと判断しました。

【入居基準の緩和】

1. 今回の社宅集約に限っては、入居基準を緩和する考え方を回答に示させ、通勤可能範囲の条件内に移転対象社宅がない場合等は、借入を検討するとの回答を示させました。

【最終退居期限の考え方】

1. 真にやむを得ない事情については、例えば自宅建設中であるとか、マンション等の引き渡しがあるなどの個別事情があるものとしています。それ以外に、今、直ちに移転できない事由がある場合は、J P 社宅センターへその旨申し出ることによって、丁寧に対応させることとしました。

【節減効果、利活用、福利厚生協議会関連】

1. 社宅集約を実施した場合の節減効果は、最終的（平成31年度以降）に年間約12億円程度で、その原資を用いて福利厚生協議会での議論の結果を踏まえての施策内容を回答及び別紙として示させました。
2. 新築・購入の際の住居手当の増額幅については、福利厚生協議会の議論を踏まえて検討を進めていることから、別途の扱いとしました。

2. 大綱整理の判断等

1. 本部は、各地方からの意見を踏まえた交渉により、①社宅政策の考え方を明らかにさせたこと、②J P 社宅センターに全て任せることなく、日本郵便本社が十分な打合せの上で対応を行うとの考え方としてフローを示させたこと、③入居基準等の緩和が図られたこと、④個別事情等も含めて丁寧に対応させる道筋を確保したこと、⑤福利厚生協議会での議論を踏まえた福利厚生施策の充実が図られること、等、到達点に達したと判断しました。

～二普分会会議を開催～

11月25日(月)17時30分より組合事務室にて、第一回の二普分会会議を開催しました。当日は分会三役4名が全員出席し、分会幹事4名、執行委員1名の計9名が二普分会から参加し、執行部よりオブザーバーとして、一輪送分会の菅家執行委員・一普分会の高橋執行委員・羽田分会の小林執行委員・郵便企画分会の武井執行委員の4名にも出席していただきました。

まず、報告関係といたしまして、「拡大執行委員会」・「政策会議」・「分会代表者会議」・「地本共済セミナー」に出席した分会役員の報告を聞き、執行部から補足説明という形で会議が進みました。

二普関連で話し合ったのが、「年末繁忙関係」についてですが、今年度は昨年度の同じ時期に比べ業務運行が今のところスムーズに行っていることから、年明けに反省点や問題点を第二回の分会会議でやることとしました。

次に、忘年会・退職者の送別会等の話しをし、忘年会の日時を決定しました。

そして、一番時間を費やしたのが、「業績手当」関連の話題でした。来年の4月から始まるということもあり、皆で意見をだしましたが、まだまだ未知数な内容のため、早期に二普の業務内容のなかで「何の業務がポイントになるのか?」のたたき台を分会として案を出し、会社側とセッションし、組合員に報告できるように、分会としても「がんばろう」と確認しあいました。

最後に、日刊紙等を活用して月1回は二普関連の情報や

記事を今年度は載せていきたいという分会長の強い要望が
だされ、分会としても大きな目標の一つとして取り組んで
行こうということになり、会議は終了しました。

会議終了後、分会から8名・執行部から3名の計11名
で懇親会を開き、自己紹介等を含め、はじめて話した人も
いたりしましたが、業務の話しやプライベートな話し等、
たいへん楽しい懇親会となりました。

二普分会役員体制

分会長	宮澤克弥 (総括)
副分会長	小川 裕 (業対)
	外立 響 (会計・共済)
書記長	中島伸興 (総括)
分会幹事	村野 学 (業対)
	中山 洋 (組織)
	鶴岡範夫 (広報・レク)
	今宮 剛 (広報・レク)
執行委員	手塚 豊 (支部総務部部長)
	小山健司 (支部広報部部長)

日 刊 新東京	No.1262	2013年12月6日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

「労使関係に関する協約」に基づく年度実施計画
方針の提示（平成26年度）に対する
意見表明について交渉整理

- (1) 本部は、職場実態を十分に踏まえた計画策定を行うよう強く求めました。
会社は支社・郵便局との連携を図る事により、職場実態を踏まえた計画策定を行うとの考え方と共に、施策実施後も業務運行確保や品質管理への影響度合を見ながら、必要に応じたフォローを行うとの回答を示しました。
- (2) 本部は、行き過ぎた要員削減等が業務混乱を招いている実態もあるとの認識から、業務量に応じた要員配置の見直しにあたっては、経費削減ありきではなく、地域事情や職場事情を十分考慮するよう求めました。
会社は、各局における地域事情やオペレーションの実情を考慮し、安定した業務運行の確保や営業推進についても配慮するとの回答を示しました。
- (3) 本部は、郵便ネットワークの再編にあたっては、慎重かつ丁寧に計画策定を行うとともに、特に、地域区分局を新築する場合には、大都市圏における道路事情や利便性等を十分考慮するよう求めました。
会社は、各地域区分局エリアの現状を踏まえ段階的に再編を開始するなど、慎重かつ丁寧に計画を策定しているところであるが、特に、地域区分局の立地検討にあたっては、周辺環境も考慮していくとの回答を示しました。

- (4) 本部は、部外委託の実施に向けては、受託者確保の困難性およびサービス品質の実態を検証したうえで、慎重に検討を行うよう求めました。
会社は誤配、時間帯不順守およびお客様対応の悪さ等の問題が一部で生じている実態について共通認識を示したうえで、検討を行う地域の労働力の確保見込みや集配ネットワークのあり方等総合的に勘案し、慎重に検討を行っていくとの回答を示したところです。
- (5) 本部は、数値ありきで併配率の向上を追求している郵便局が散見される実態を指摘し、是正を図るよう求めるとともに、安全と品質の確保を前提とした混合配置の見直しとなるよう求めました。
会社は通集配区のゆうパック併配については、安全と品質確保を前提として、各局において積載可能な範囲における最大限の実施を指導しているものであり、それが徹底されていなければ個別に指導するとの回答を示しました。
また、同じく安全と品質の確保を前提として、混合配置の見直し等を検討するとの回答を示しました。

新春ボウリング大会

2014・1・26

参加される方は指定表の調整をお早めに！

2013年末年始繁忙期間中の手当等について

年末年始繁忙期間中の手当等の一覧表が、地本より送られてきましたのでお知らせ致します。

◎郵便事業本部

祝日代休の注意点（祝日に勤務を命ぜられた正規の勤務時間の全部を勤務した場合に付与）は次のとおりです。

※付与時間の算定は暦日ごとに行います。

<例>

深夜勤勤務

12/31 (火)	1/1 (水:祝)	1/2 (木)
2H	① 8H	② 2H
	8H	

①と②の合計10時間が、祝日代休又は祝日給の対象となります。

※①を祝日代休、②を祝日給とするような選択はできません。

※祝日代休は原則として分割付与することはできません。

（社員就業規則第55条参照）

ただし、正規の勤務時間の全てと残余の時間に分割して付与することはできます。

→<例>の場合において社員が祝日代休を希望する日が日勤（8H）の場合、その日の他に2Hの祝日代休を付与することができます。

以上。

2013年年末年始繁忙期間中の手当等

旧郵便局会社用 (管理者を除く社員及び高齢再雇用社員)

勤務指定		当日の勤務	出勤簿	代休・手当など	備考
12月	出勤	勤務した	「祝日」の下部に押印	祝日代休または祝日給	① 祝日代休を選択した場合、正統の勤務時間(8時間)を超えた分は超過手当(25/100)なお、祝日代休は平成26年6月末までに行ふ
		勤務しない	祝日		勤務を命じられていた場合は、欠勤等
	欠勤	勤務した	「普通」の下部に押印	代休日・超過手当	代休日は平成26年2月末までに行ふ
		勤務しない	普通	代休日	連休日の前日及び翌日ともに、特休、病休、介護休、産休、欠勤の場合は代休日に行ふされない。なお、代休日は平成26年2月末日までに行ふ
休	勤務した	「非常」の下部に押印	祝日給・超過手当		
	勤務しない	非常	祝日給	非常日を要するとして1単位に指定される社員以外の社員で「郵便局」で「郵便関係業務」に従事する社員のみ	
12月 30日	出勤	勤務した	押印		①日に勤務した場合は、代休を取らねばならぬ。代休は平成26年2月末までに行ふ ② 正統の勤務時間(8時間)を超えた分は超過手当(125/100)
		勤務しない	特休等		26・30日は冬期休業、冬休等、31日は年末年始特別休業、勤務を命じられていた場合は、欠勤等
	欠勤	勤務した	「普通」の下部に押印	超過手当	
		勤務しない	普通		
休	勤務した	「非常」の下部に押印	超過手当		
	勤務しない	非常			
1月	出勤	勤務した	「祝日」の下部に押印	祝日代休または祝日給	① 祝日代休を選択した場合、正統の勤務時間(8時間)を超えた分は超過手当(125/100)なお、祝日代休は平成26年6月末までに行ふ
		勤務しない	祝日		年末年始特別休暇(勤務を命じられていた場合は、欠勤等)
	欠勤	勤務した	「普通」の下部に押印	代休日・超過手当	代休日は平成26年3月末までに行ふ
		勤務しない	普通	代休日	連休日の前日及び翌日ともに、特休、病休、介護休、産休、欠勤の場合は代休日に行ふされない。なお、代休日は平成26年3月末までに行ふ
休	勤務した	「非常」の下部に押印	祝日給・超過手当		
	勤務しない	非常	祝日給	非常日を要するとして1単位に指定される社員以外の社員で「郵便局」で「郵便関係業務」に従事する社員のみ	
1月 7日	出勤	勤務した	押印	祝日給	祝日ではないので、祝日代休は選択できない
		勤務しない	特休等		年末年始特別休暇(勤務を命じられていた場合は、欠勤等)
	欠勤	勤務した	「普通」の下部に押印	超過手当	
		勤務しない	普通		
休	勤務した	「非常」の下部に押印	超過手当		
	勤務しない	非常			

年末年始超過手当

① 12月25日、26日…4,000円/日、2,000円/日
 ② 1月1日、2日…1,000円/日、2,500円/日
 ※実際に勤務した時間が4時間以上又は高齢再雇用社時間勤務日数1日以上のときはカット内が適用

○上記の名目で勤務した日における、正統の勤務時間(8時間)を超えて勤務した事象の超過手当は、注①の項については125/100

○上記の名目で勤務した日における、正統の勤務時間(8時間)を超えて勤務した事象の超過手当は、注②の項については125/100

心ひとつに

占い師の年末繁忙は秋から始まっているというのを聞いたことがあるだろうか。

占い師というと、薄暗い占い館の中で怪しく黒いヴェールをまとって鑑定という姿をイメージしたくなるものだが、ほとんどの占い師は鑑定以外にも雑誌や新聞、フリーペーパー、WEBサイトや携帯コンテンツなどの占いコーナーの記事執筆や監修という仕事を手掛けているため、年末繁忙なんてまだまだ先という時期に、占い師はすでに来年の運勢を執筆して大忙しのようである。

特に売れっ子占い師は、秋のシーズンに腱鞘炎（けんしょうえん）になるほど占い原稿を書きまくる。この時期が占い師の一番の繁忙期。しかも、「来年の運勢」は占い師としての実力の見せどころでもあるので、余計に力も入るといものである。そして、厳しい寒さを迎える前には、気力も体力も使い尽くして、へろへろ状態となってしまう恐れがある。

しかしながら、これは占い師に限らず、私たち郵便事業も同じことが言えるのではないだろうか。普段の業務で気力を使い果たしたと思いきや、今度はお歳暮にはじまり、年賀をピークにかき入れ時を迎える。

そしてプライベートでも相次ぐ忘年会にクリスマスに大晦日。へろへろになっている状況ではなさそうである。年末年始繁忙期は、占い師だけでなく、郵便事業にとってもまさに正念場であり、何倍もの精神力も体力も必要とされる時期である。体調管理に気を遣いながら、皆で年末年始繁忙期を「心ひとつ」に乗り切っていきましょう！



☆お詫びと訂正☆

日刊 JP 新東京 1263号で誤って旧郵便局会社用の年末年始繁忙期間中の手当等について掲載しました。ここにお詫びと旧郵便事業会社社員用の年末年始繁忙期間中の手当等についてお知らせいたします。

2013年末年始繁忙期間中の手当等

〈旧郵便事業会社社員の内、祝日給支給の特例に該当する場合〉

月	日	勤務指定	当日の勤態	出勤態	代休・手当など	備 考
12月	23日 (月) 祝日	正規の勤務を割り振られた日	勤務した	押印	祝日代休または祝日給 (どちらか選択)	注:祝日代休を選択した場合、正規の勤務時間を超えた分は超過手当125/100 祝日代休を選択した場合の祝日代休の付与期間は平成28年8月末日まで
			勤務しない	祝日		
	23日 (月) 祝日	選休	勤務した	「選休」表示の下部に押印	代休日+超過手当	選休日の前日及び翌日ともに、特休、病休、選休の休暇、介護休暇及び欠勤の場合は代休日は付与されない
			勤務しない	選休	代休日	
	23日 (月) 祝日	非番	勤務した	「非番」表示の下部に押印	祝日給+超過手当	非番日の前日及び翌日ともに、特休、病休、選休の休暇、介護休暇及び欠勤の場合は祝日給は支給されない
			勤務しない	非番	祝日給	
12月	29日 (日)	正規の勤務を割り振られた日	勤務した	押印		年休等休暇処理
			勤務しない			
	30日 (月)	選休	勤務した	「選休」表示の下部に押印	超過手当	勤務した全時間を、休日勤務(135/100)として支給
			勤務しない	選休		
31日 (火)	非番	勤務した	「非番」表示の下部に押印	超過手当	勤務した全時間を、超過勤務手当として支給(135/100)	
		勤務しない	非番			
1月	1日 (水) 祝日	正規の勤務を割り振られた日	勤務した	押印	祝日代休または祝日給 (どちらか選択)	注:祝日代休を選択した場合、正規の勤務時間を超えた分は超過手当125/100 祝日代休を選択した場合の祝日代休の付与期間は平成28年8月末日まで
			勤務しない	祝日		
	1日 (水) 祝日	選休	勤務した	「選休」表示の下部に押印	代休日+超過手当	勤務した全時間を、休日勤務(135/100)として支給。代休日の付与期間は平成28年3月末まで
			勤務しない	選休	代休日	選休日の前日及び翌日ともに、特休、病休、選休の休暇、介護休暇及び欠勤の場合は代休日は付与されない。代休日の付与期間は平成28年3月末まで
	1日 (水) 祝日	非番	勤務した	「非番」表示の下部に押印	祝日給+超過手当	勤務した全時間を、超過勤務手当として支給。祝日給は対象社員に支給
			勤務しない	非番	祝日給	選休日の前日及び翌日ともに、特休、病休、選休の休暇、介護休暇及び欠勤の場合は代休日は付与されない。代休日の付与期間は平成28年3月末まで
1月	2日 (木)	正規の勤務を割り振られた日	勤務した	押印	祝日給	正規の勤務時間を超える時間は、超過勤務手当を支給(135/100)。 祝日ではないため、祝日代休は選択できない。
			勤務しない	特休		
	2日 (木)	選休	勤務した	「選休」表示の下部に押印	超過手当	勤務した全時間を、休日勤務(135/100)として支給
			勤務しない	選休		
3日 (金)	非番	勤務した	「非番」表示の下部に押印	超過手当	勤務した全時間を、超過勤務手当として支給(135/100)。	
		勤務しない	非番			

○短時間社員は祝日代休、代休及び代休日は付与されません。
○月給制期間雇用社員は祝日に選休日を付与された場合は代休日が付与(付与期間は平成28年3月末まで)されます。

※年末年始超過手当
 ◎ 12月29、30、31日…4,000円/日
 (実際に勤務した時間が4時間以下の場合は、2,000円/日)
 ◎ 1月1、2、3日…5,000円/日
 (実際に勤務した時間が4時間以下の場合は、2,500円/日)
 期間雇用社員は対象外
 ※ 高齢再雇用短時間勤務Ⅱ型社員及び短時間社員はカッコ内が適用

日 刊	ア新東京	No.1265	2013年12月11日(水)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

新東京支部恒例「心ひとつに」

新春大ボウリング大会開催！！

のお知らせ

○開催日；2014年1月26日（日）

○会 場；東京レジャーランド
パレットタウン店

アクセス

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○集合時間；11:00

（ゲームスタート 11:30～）

○参加費；1000円（小学生以下無料）

～参加者全員が楽しめる企画満載！！～
お子様が参加しても楽しめるよう企画します。
ご家族お誘い合わせの上たくさんの参加をお
待ちしています。

☆毎月11日は心ひとつにデー!

2011年3月11日の大震災発生から、JP労組では毎月11日を心ひとつにデーとし、各支部・分会で独自の取組を展開することが決定され、当支部でも事務室清掃や募金など様々行動してきました。また、心ひとつに運動の一環で、カンパに加え南相馬にある福祉施設のバッジを購入しカンパしてくれた組合員にプレゼントする行動も実施してきました。

先月、その福祉施設『南相馬ファクトリー』から手紙が届きましたので掲載します。震災発生から1000日を超えた現在、どのような状況なのか感じ取ってもらえれば幸いです。また、もうすぐ3年になる現在、私たちが今できることを少しでも考えてもらえたらと考えます。

お元気ですか? フォトリ通信6号が出来たのでお届けします。震災と原発事故から、2年9か月が経とうとしていますが、今年も南相馬の田んぼは米が不作で、山側10の地域から除染が始まっています。その日々は日常になっただけが悲しいです。皆さんの協力によって、バッジの工事は継続していて、その作業所の通うメンバーに、工賃(お給料)を支払ってきました。また、バッジに入っている「ひまわりの種」は、その中の故郷に植えてもらって、「なくしま」と名前が子シボいとおりました。南相馬に届いた方のみ通信で紹介しましたが、郡山のトムシ舎に届いた方もあり、全国の人たちに協力していただきました。本当にありがとうございます。福島ではあたりまえの生活、安心して住める状態ではありませんが、国は海外に原発を売らば、国内でも再稼働させるかも知れません。私たちは福島に住む者として、福島と同じような事は繰り返してほしくなくて、今年も、バッジとひまわりのフォックスを外で続け、福島からのメッセージが届けてきたと思っています。冬を迎える季節、寒い日が多くなってきます。どうぞ、「自管下2」では、また...お元気で...

南相馬ファクトリー

佐藤 定広

(えんどう豆)

「心ひとつに」かんぽ 行動中!

医療共済取り組みのお知らせ

医療共済（2014年4月1日発効）の関係書類を、12月6日現在ポストライフ組合員（既加入者並びに60歳未満の未加入者）に個人発送いたします。1月7日頃までに発送を完了する予定です。2月10日が申込書の締め切りとなっております。4月より契約の見直しを考えている方、4月より新規加入したい方は、是非ともこの機会を活用してください。

特長 ・ 割引適用で掛金が割安

入院日額 10000円補償の場合 月々30歳 1840円 40歳 2330円

・ ご家族で加入可能

お子様、ご両親だけでなく実家の両親もOK 74歳まで加入可能

・ 「がん」での手術や入院は倍額補償

10000円型の場合、入院は20000円、手術は最大80万円

給付金お支払い例

胃がんと診断され、手術（胃全摘除術）を受け、26日間入院した場合

入院保険金 20000×26日=26万円

手術保険金 80万円

重度入院一時金 10万円

合計 142万円

師走の心構えでインフルエンザを予防しよう

年末となり何かと心急ぐ気分になります。12月の今の生活習慣が風邪やインフルエンザにかからない体を作ります。

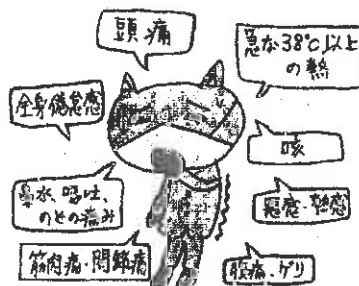
① インフルエンザ予防対策

- ① 流行前のワクチン接種…感染後に発病する可能性を低減させる効果と、インフルエンザにかかった場合の重症化防止に有効と報告されています。
- ② 飛沫感染対策としてのエチケット…インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴(飛沫)による飛沫感染です。普段から皆が咳エチケットとして、[1]咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと、[2]咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること、[3]手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと、を守ることが心がけましょう。
- ③ 外出後の手洗いとうがい…外出後にうがいと手洗い(流水・石鹸による手洗いやアルコールによる消毒)をすることは、インフルエンザに限らず接触感染を感染経路とする感染症対策の基本です。
- ④ 湿度の湿度の保持…空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下しインフルエンザにかかりやすくなります。加湿器などを使って適切な湿度(50~60%)を保つことも効果的です。
- ⑤ 十分な栄養補給、バランスある食事…大根、人参、芋、ゴボウなどの根菜類を中心としたバランスの良い食事は、体の抵抗力を高めます。
- ⑥ 流行したら人混みへの外出を控える…人混みに入る時間は極力短くし、マスクで予防しましょう。
- ⑦ 体温を上げ、血行を促進…ゆっくりお風呂につかって身体の芯から温め、口にする食べ物や飲み物はできるだけ温かいものを選んで、身体の中から温めましょう。

ウィルスは口や鼻から体の中に入っていく、次に細胞に進入して増殖します。このことを感染といいます。例年12月~3月に感染、流行するので注意しましょう。

② インフルエンザにかかったら…早めに医療機関へ受診を!

- ① インフルエンザは、市販風邪薬では効果が無いので医療機関で処方してもらいましょう。
- ② 胃腸に負担の少ない消化の良いものを食べましょう。
- ③ 発汗や下痢の症状により脱水症状がおこりやすくなります。暖かいお茶やスープで水分を補給しましょう。
- ④ 枕元に水を入れたバケツなどを置くと湿度を保てます。
- ⑤ 安静にして休養をとり、十分な睡眠をとりましょう。



JP労組東京 第6回囲碁・将棋大会開催!

「幅広い愛好者の集う場」とするとともに、「JP労組第3回全国囲碁将棋大会」の予選会としてしますので、奮ってご参加ください。

記

1. 日 時 ; 2014年2月3日(日) 受付 9:00 ~ 17:30

2. 会 場 ; 東京支社5階 「講堂」
住所 〒106-8797 港区麻布台1-6-19
日本郵政グループ飯倉ビル5階
(麻布郵便局に隣接)

※必ず胸章を持参して下さい。

当日の連絡先「JP労組東京地方本部」 電話 03-5574-7561

3. 内 容 ; (1) 囲碁・将棋ともクラス分けを行いますので、
申込用紙に必ず『段・級位』を自己申告して下さい。
(2) 3クラスに分けて対戦します。
(3) スイス方式の5対局。将棋は平手、
囲碁は互先、コミは6目半。
時間は35分切れ負けで行います。
(4) 上位3位まで表彰
(5) ルールは、日本棋院・日本将棋連盟ルール
に準じる

4. 参加費 ; 1,000円(昼食代含む)

5. 参加者募集スケジュール

募集締切 ; 第1次集約 = 2014年1月20日(月)

最終集約日 = 2014年1月27日(月)

ベルマークを集めています。

東日本大震災で被害を受けた学校に対して、学校の備品を贈るために、ベルマークを集めています。

これは、当支部で集めて、ベルマーク協会に送り、被災した学校へ贈る備品の一部にするものです。

ご家庭に、ベルマークがございましたら、事務棟2階の組合事務室のベルマーク入れに入れて下さい。

点数の集計等を日刊にて報告させていただきます。

大型生命共済「きずな」に 加入しよう！！

お手頃な掛金で、死亡時最高4000万円まで保障する、大型生命共済「きずな」に加入しよう。保障金額は毎年変更ができます。

掛金は、毎月支払い方式です。1年ごとに収支計算を行い、余剰金が生じた場合は、配当金としてお支払いしますので、実質的掛金が軽減されます。(2012年度の配当実績、約26%です。)

年齢性別に関係なく一律の掛金なので相互扶助を実感できます。

傷害特約にも加入することができ、スポーツなどでのケガもバッチリ補償されます。

現在、来年4月から始まる新規加入、保障金額の変更の申込を付けています。

申込締切は、来年の1月14日(火)までです。

詳しくは、分会、支部役員までお願いします。

新春ボーリング大会開催

開催日；2014年1月26日(日)

会場；東京レジャーランド パレットタウン店
アクセス ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

集合時間；11:00
(ゲームスタート11:30~)

参加費；1000円(小学生以下無料)

皆さんの参加お待ちしております。

日 刊 新東京	No.1268	2013年12月16日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

執行委員紹介

小林 良宏 (羽田分会)

1982. 4. 21生
東京都下町育ちの31歳

家で、カプチーノ淹れて、音楽を聴きながら、ぼけえ～とするのがマイブームです。

羽田なので、なかなか皆さんにお会いする機会はありませんが、どうぞよろしくお願いします。

✧
佐藤 和代 (1特分会)

1980. 1. 6生
宮崎県宮崎市出身 ?歳

10月に、2特から1特に異動したばかりです。右も左も分からず、悪戦苦闘の毎日です。いつもパツとしない宮崎の高校が、今年は、全国高校サッカー大会優勝、夏の甲子園準優勝と活躍してくれました。まだまだ余裕を持てる状況ではないのですが、彼らに負けないように、頑張りたいと思います。

ちなみに、新東京支部の女性フォーラムの議長をやっています。よろしくお願いします。

新東京変解恒例「心ひとつに」

新春大ボウリング大会開催！！

のお知らせ

○開催日；2014年1月26日(日)

○会場；東京レジャーランド
パレットタウン店

アクセス

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○集合時間；11:00

(ゲームスタート11:30～)

○参加費；1000円(小学生以下無料)

～参加者全員が楽しめる企画満載！！～
お子様が参加しても楽しめるよう企画します。
ご家族お誘い合わせの上たくさんの参加をお待ちしています。

日 刊
ア新東京

No. 1269

2013年
12月17日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

秘密保護法撤廃させよう！

憲法を否定する 最悪の悪法

与党の暴挙

特定秘密保護法が成立した。国のありようと国民の生活に大きく関わる法案は、衆参両院でろくな審議もせず、自・公による数の力にものを言わせた強行採決だった。自・公を支持した有権者は、選挙公約で景気回復を訴えた経済政策に一票を入れたのであって、公約に掲げてもない法案を支持した訳ではない。この悪法の成立後、内閣支持率の急落がそれを如実に物語っている。本来なら国民に信を問うのが筋ではないのか。

自民党ナンバー2である石破幹事長は、反対の拡がりに脅威を感じたのか、大声で反対するデモはテロと同じだと断じた。大声で反対し、デモ行進できる社会は健全の証である。その声を抹殺し、恣意的に言論の自由を奪い取り、知る権利を侵害する法律。政府にとって都合の悪いことは全て秘密にし、闇から闇へと葬り去ることのできる法律。それが特定秘密保護法なのだ。この法律の処罰対象は国民やジャーナリストだけではない。国会議員も処罰の対象とな

る。つまり、国会や国会議員は行政と官僚の監視下に置かれてしまうのだ。特定秘密を指定できるのは行政機関の長（各省の大臣）だから、自省の都合の悪いことを秘匿するには都合がいい。国政調査権は空洞化され、憲法を否定した官僚支配の監視・省益国家となるだろう。
撤廃の声を上げよう

外交・防衛機密は、情報管理システムの強化を図り保護すべきもので、国民の知る権利や表現の自由を縛るものであってはならない筈だ。安倍政権の次の手は、集団的自衛権の行使容認と憲法改正で自衛隊を国防軍にし戦争のできる国づくりにあることだ。秘密保護法への批判や疑問は、日に日に高まりつつある。反対の声を上げ続け、悪法を撤廃させよう。（あきべえ）

窓口分会 役員紹介

分会長 川合 健一

ひとこと「今期より分会長を務めさせていただくことになりました。大役なので不安で いっぱいです。新体制での窓口分会を役員一同で協力し、皆で学びながら機能させていきたいと考えています。皆様、よろしくお願ひいたします」

副分会長 小川 智勇

ひとこと「分会長と書記長をサポートして、より良い職場環境になるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします」

分会書記長 時田 直哉

ひとこと「微力ですが、窓口部の皆さんが安心、安全に働けるようにがんばります」

分会幹事 星名 秀哉 野崎 英明

平野 みか 村岡 豪

入澤 亮太 尾崎 勉

稲葉 誠治

女性フォーラム 山下 結（副議長）

樋川 玲子

執行委員 吉井 亮介

副支部長 大川 貴宏

伊丹 章

日 刊 ア新東京	No. 1 2 7 0	2013年12月18日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

春闘討論集会開催！！

<開催目的>

2013春闘では、中間決算公表後から春の中央委員会に至る機関運営を見直し、期間会議等の開催を通じて、取り巻く環境や基本方針について共通認識をはかる等、春闘方針決定プロセスのみならず、方針決定から妥結に至るまでの闘争態勢全体のイメージを各機関が共有でき、組合員を巻き込んだ形の春闘方針をつくりあげる方式に変化させ、春闘方針プロセスの見直しを行ってきた。

2014春闘は、この春闘方針決定プロセスをさらに組織内に定着させ、組織力の最大化を後押しとして組合員と一体となった闘いを展開する。

闘争方針の策定にあたっては、本部が示した「2014春季生活闘争：基本方針（素案）」をベースに、連協・支部・分会の討論を積み上げ、第12回中央委員会における方針決定まで、ていねいな機関運営を行う。

「春闘討論集会」では、その機関運営の一環として、①事業を取り巻く情勢と各社の経営状況等について共通認識をはかること、②連合方針、会社業績の分析をふまえた「2014春季生活闘争：基本方針（素案）」について、職場討議による意見補強や方針の豊富化等をはかり、方針決定に向けた意志結集を目的とする。

冒頭、小俣委員長からJP労組がおかれている組織の現状、職場課題、特定秘密保護法案及び中間決算に触れたあいさつがありました。

当日は全国から300名を超える参加者があり、様々な意見を発言していました。

発言の多かった意見は、

- ・ 2014春闘では、一時金4.3月で要求をしてほしい。
※4.0月以上という意見が大半でした。
 - ・ 特別手当に頼る交渉ではなく、夏・冬一時金で決着してほしい。
 - ・ 設備投資で賃金交渉に影響が出るのは問題外。
 - ・ 期間雇用社員にも業績賞与を！！ 手厚い賞与の支給を！！
 - ・ ベアの要求をしてほしい。
 - ・ 2013特別手当は0.7月以上の確保を！！
 - ・ 新卒採用の大幅拡大を！！
- 等多くの発言がありました。

この討論集会の意見提言を受けて、中央本部は第12回中央委員会の議案を1月上旬に発出することとなります。支部・分会において活発な意見交換を要望します。

日本郵政グループ労働組合新東京支部のみなさまへ

クルマ・バイクの購入、修理、免許の取得、
自動車ローン借換え費用などに。

カーライフローン 年 **2.2%**

※ 別途保証料年0.7%が必須です。

◎最高1,000万円 ◎最長10年 ◎無担保 ◎固定金利型

金利の適用 2014年3月31日ご融資実行分までとなります。

当組合のご融資金利は、お申込み時点の金利ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。金利情報の変化により、金利は変更となる場合があります。以上記述内容は、金利引下げ試験「はるかぜ引下げ」の適用が受けられます(団体企業の方のみが対象です)。当店画やホームページで、ご返済額の計算ができます。実行後の結果、ローン利用のご希望にそえない場合があります。当店画に説明書をご用意しております。

お問い合わせは **中央労働金庫 鶴戸支店 担当：中村**
TEL. 03-3681-4136 FAX. 03-3636-5475

詳しくは、ホームページをご覧ください。 chuo.rokin.com

もっとサポート
ずっとサポート

中央ろうきん

支店：池田・野見・埼玉・千葉・東京・神奈川
山崎の窓口でもお取り扱いしております。

中央労働金庫

日 刊	JP新東京	No.1271	2013年12月19日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

～各社の人事評価シート（案）示される～

本日、グループ各社より、来年4月から実施（※）を予定している新たな人事評価制度にむけた評価シート（案）が示されましたので周知します。

※ なお、2014年4月～6月までを人事評価の試行期間とし、同年10月に評価結果のフィードバックを実施。試行結果をふまえて必要な見直しを行うことで労使確認を行ってきています（給与・賞与等への反映は、2015年度からを予定）。

新たな人事評価制度では、各コース（地域基幹職等、（新）一般職、総合職、医療職）に求められる期待役割と行動指針（役割等級定義）が連動されることになり、その運用にあたって根幹をなす人事評価シートについても『業績評価』と『職務行動評価』各項目の中で評価のための観察ポイントの設定等を行ったとしています。また、社員が自分に求められる役割を認識し、何をどう頑張れば評価されるのかをわかりやすく、人材育成にもつながるシートとしていきたいとしています。

こうして今回示された新たな人事評価シート（案）については、全般的に大綱整理における「現行制度と大きく変わるものではない」との回答に基づいたつくりとなっています。

今後、本部としては、「期待役割」とリンクした評価のための観察ポイントへと改定されたものとなっているか、また、組織貢献加点の仕組みについての運用方法等、各地本（書記長会議等）との意見交換を重ね、評価シートの詳細内容について、精査し、引き続き各社対応を行い、（試行）実施までにシートを確定させていくこととします。

今回示されてきた評価シートの主な特徴点は、次のとおりです。

業績評価

➤ 加点評価「組織貢献加点」の新設

チーム評価については、現行制度でも職務行動評価の「チームワーク」で評価されていますが、業績評価についても自らの役割を超えて他チーム等への貢献があった場合に加点される仕組み「組織貢献加点」を新設するとしています。

※「組織貢献加点」は、JP労組の要求に応え、第四次要求交渉において整理されたものです。

➤ 「年間目標」欄の設定

地域基幹職コース社員のうち、目標管理方式によらない社員（事前項目定義が適用となる社員）については、統一的に「年間目標」の欄を評価シートに設定します（（新）一般職には設けない）。ただし、これまでと同様、年間目標の達成状況は評価結果には反映しません。グループ各社からは、同目標の達成状況を今後評価対象ともしていききたいとの説明がありました。が、評価制度の運営・定着を図った上で、検討していくこととします。

職務行動評価

➤ 【評価のイメージ】の追記

評価基準(◎・○・△)は現行どおりとしていますが、評価者・被評価者双方が判断しやすいよう【評価のイメージ】をシートに追記したとしています。

➤ 職務行動評価項目の増改定

職務行動評価は、各社が社員に期待する役割を明確にした「役割等級定義書」と連動させるため、制度の分かりやすさ(三段階(◎○△)評価)を踏襲しつつ、より取り組んだことを評価できるよう、現行制度の6項目から項目を増やすことで改定。特に社員の「チャレンジ」に対しては、グループの基本方針の大きな柱として位置づけ、あらたに「チャレンジ志向」を新設しています。

また、「倫理・規律」については、「コンプライアンス」等に評価項目の名称変更などとしています。

➤ ボーナスの点数換算

現行制度において、職務行動評価の点数換算(ボーナス、加算昇給、職能調整額)のうち、ボーナスの換算には、ウエイトが設けられていましたが、それぞれの職務行動について同等の取り組みが求められるとの考えから、新たな見直しにより、各項目とも同じウエイトでみることとなっています。

※ 添付しています各社の資料は、共通して、まず、最初の数ページを割いて『事前項目定義型』（一般的なフロントライン用）と『目標管理型』（支社・本社、逓信病院等）の人事評価シートの全体像として紹介。全体のシートの構成を理解した上で「コース・組織別の評価項目・評価基準」一覧表（縦版）をもとに、それぞれのコース、組織ごとに、どの「業績評価」「職務行動評価」が適用されるかが判別できるようにしています。

【投稿】

執行委員として勉強になった1年

寒さが一段と厳しくなってくるなか、年末繁忙真っ只中となって各職場なんとか乗り切ろうと組合員一丸となって頑張っていることと思います。

今年も残すところ11日となり『日刊新東京』も今日を入れてあと5号となります。今年度もご愛読ありがとうございました。来年度も引き続き、組合員の方々へ情報を発信することや、各職場の問題提起など様々な紙面作りに努力していきます。

今年は執行委員になったこともあり、様々な経験をさせてもらいとても勉強になった1年となりました。

夏の参議院選挙でJP労組から出馬した、さだみつ克之への選挙協力と支援活動をとおして、惜しくも落選はしましたがとても勉強になり改めて組織基盤の強化の必要性、政治に対する嫌悪感を払拭しつつ郵政と政治の密接な関係構築をいかに広めていくかを考えさせられました。また、職場での問題点をきちんと話し合い提言をすることで働きがいのある職場風土を目指すことで、組合員の信頼を勝ち取る必要を感じることができました。

選挙が終わり夏の日差しがピークになるころには、福島県南相馬の相双支部へ復興支援ボランティアに行くことができました。震災から半年後に宮城県七ヶ浜町へボランティアに行かせてもらいましたが、いまだにあの震災から時間が止まったままの場所があることにショックを受けました。テレビでは報道されることもなく、福島原発のことだけ広く伝わる現状に疑問を感じ、自分に何が出来るかを考える貴重な経験になりました。

被災地で少ない要員のなか必死に日々の業務をこなしている組合員は、震災で親族や友人、同じ郵便局で働く仲間を亡くして、いまでもあの日の

出来事が忘れられないそうです。しかし、「いまは前を向いて生きていくことが出来るように少しずつなってきました」と、笑顔で語る姿に目頭が熱くなり勇気づけられました。

支部に帰ってからは、食堂わきの壁新聞や参加者による日刊紙での現状報告を連日続けることにより、一人でも多くの組合員の方に被災地の現状、地元で前を向いて頑張っている仲間がいることを伝えることで、すこしは恩返しが出来たのではと思っています。

来年度は相双支部との交流も考えているので、その時は多くの組合員の方に参加してもらい、現地の方々と一緒に交流できたらと思います。

ボランティアから帰ってきて1週間後、第6回全国大会に傍聴人として参加させてもらいました。今年は長野県で開催され、会場となったビックハットは長野オリンピックでフィギュアスケートやアイスホッケーの会場となった場所でした。全国の地本・支部から代議員や傍聴人が集まって、改めてJP労組の規模の大きさを肌で感じることができました。

今大会は、JP労組結成5年の総括でもありましたが、来年度から試行される新人事評価制度への意見提言等、参議院選挙総括、中央本部役員が入れ替わり新たにスタートする節目の大会となったこともあって、各地本から厳しい発言や、今後の方向性に対して活発な発言を聞くことができ、傍聴席からでしたが職場から吸い上げた意見をしっかりと届けている姿が印象に残りました。

大会の発言をいち早く職場の組合員へ届けるため、日刊紙で速報を出すことができ、また、支部のフェイスブックでは会場の様子を記事と一緒に報告する試みもできました。会場では、昨年平和学習会でお世話になった那覇中郵支部の方、福島ボランティアと一緒に活動した山梨都留支部の方、相双支部の支部長とも再会することができたことで、人と人との繋がりや絆を実感することも出来ました。

新東京支部は、若い執行委員や分会の役員が多くなってきました。

自分の経験や思いを来年度も引き続き伝えていけたらと思います。

日 刊

新東京

No.1273

2013年
12月24日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

第2普通郵便分会

大忘年会盛大に開催！

「日ごろの疲れを「倍返し」、明日からの士気に繋げる」

2普分会主催大忘年会が12月8日(日)18:30より、東陽町居酒屋『でん』にて開催されました。当日は社員16名、ゆうメイト12名、その他ゆうメイトのOBの方も含め30名が集まりました。

宮澤分会長の挨拶の後、再雇用の青木さんの乾杯の発声で、賑やかな雰囲気ですタートしました。普段、職場以外では接する機会のないゆうメイトもこの場

ではおおいに交流をはかり、かなりの盛り上がりを見せていました。会の途中4名の新入・転入組合員の挨拶があり、又、新たに役割分担の決まった分会役員の挨拶なども行われ、各々今後の組合活動に向けての抱負を述べました。

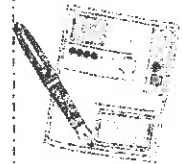
最後は村野分会幹事と青木さんの『団結ガンパロー』で締め、盛況のうちに閉会しました。多忙の中、多くの仲間と楽しい時間を過ごすことで、仕事の疲



れを「倍返し」出来たのではないかと思えます。今年も残りわずかとなり、業務繁忙も大詰めにあたり、業務繁忙も大詰めにさしかかろうとしています。怪我なく無事に乗り越えることを約束しました。

第一回広報担当者会議を開催

組合員に親しまれる紙面づくりを目指し意見絶えず



十二月三日、第一回広報部会議が開催され、広報部長の小山執行委員、副部長の武井執行委員、木村執行委員、外立広報部委員、佐々木広報部委員、一普分会の吉江さん、三パツク分会の中村さんと記者、広報部の江澤執行委員が参加しました。

最初に自己紹介をして、長く広報部として、日刊新東京編集委員長(自称)を務めた木村執行委員から広報活動と日刊新東京の歴史について説明をうけました。

つづいて活動方針が話し合われ、日刊新東京の配布に熱心な分会と低調な分会、配布が困難な分会があることから、壁新聞による情報発信の強化、ま

た、平和文庫の活用と投稿ボックスの設置が決まりました。

壁新聞はレクなど、写真を多めに使ってみると、読んでいる方に、楽しさが伝わるかな？など多岐にわたり活発な意見が交わされました。

日刊紙の内容としては、内容が重複しないこと、欠刊の無いようにすることを申し合わせ、地本からの情報のみでなく、レクレーションや分会活動、職場の問題などを取り上げ、なお一層充実した内容にしていくことを確認しました。

また、IT化の一環として、フェイスブックの利用が紹介され、途中参加の菅家執行委員が写真撮影して、早速会議の様をアップ、広報活動として有

益な旨、理解できました。

フェイスブックは主に企画教育部の担当ですが、新東京支部の活動をこれからも発信していきます。ホームページもども、よろしく願います。

平和文庫は反戦と明るい未来への祈りを込めて設置しました。震災から学ぶ内容や戦争の悲惨さを訴える本、原発問題など社会的責任について考えられる書物をそろえようと考えています。皆さまのご利用をお待ちしています。

また、寄付して頂ける本がありましたらよろしく願います。

投稿ボックスは支部長席に設置しました。内容は問わず、職場の問題や地域での出来事、体験記など様々なことを投稿して欲しいと考えています。内容によっては日刊新東京に掲載させていただきます。ご協力お願いします。

日 刊 新東京	No.1274	2013年12月25日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

書損葉書の集約活動のお知らせ

2013年も残すところあと1週間を切りました。
組合員の皆さまの2013年はどのような一年でしたでしょうか？
年賀状の引受も10日目を迎え、いよいよ郵便局の最繁忙期を迎えます。
日々忙しくなる中、今年の年賀状の作成に四苦八苦!?しているのでは・・

そんな時にやってしまうのが「誤字・脱字」！！

その葉書、皆さんどうされていますか？

日本郵便の社員なら、有料交換しているとは思いますが、その葉書で社会貢献が出来るのをご存じでしょうか？

ここで、我がJP労組・地方ユースネットワークの取り組みのひとつをご紹介します。

地方ユースネットワークでは、社会貢献活動の取り組みの一環として、書損葉書集約活動に取り組んでいます。回収された葉書は換金し、定期全国大会が開催される都道府県にある社会福祉協議会に対し、希望する福祉機材等を寄贈しています。

是非ともこの取り組みにご理解ご賛同頂き、組合員のご協力をよろしくお願いします。

◆集約種別

葉書を基本とし、窓口で書損交換できるもの全てを対象

◆取組期間

2014年1月1日(水)～2014年3月22日(土)まで

◆葉書の提供は、支部執行委員及び分会役員まで

ご協力お願い致します！！！！

新東京支部恒例「心ひとつに」

新春大ボウリング大会開催！！

のお知らせ

○開催日；2014年1月26日（日）

○会 場；東京レジャーランド
パレットタウン店

アクセス（マップ裏面）

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○集合時間；11:00

（ゲームスタート 11:30～）

○参加費；1000円（小学生以下無料）

～参加者全員が楽しめる企画満載！！～
お子様が参加しても楽しめるよう企画します。
ご家族お誘い合わせの上たくさんの参加をお待ちしています。

脱原発を訴え今年最後の大集会 垣根を越えて一同に集う

12月22日（日）に日比谷公園野外音楽堂でおこなわれた「再稼働反対 国会大包围」の集会に参加してきました。これは毎週金曜日に、首相官邸周辺でおこなっている脱原発を求める活動の拡大版ということです。

当日は天気に恵まれたものの、10℃を下回る寒空のなか1万5千人ものひとたちが脱原発の意思のもと集まりました。

個人で来ているひと、市民団体に所属しているひと、労働組合の動員で参加しているひと、政党や立場の垣根を越えて、会場に集まっているのが見受けられました。なかには10代の学生さんもいたり、この問題が幅広い世代に浸透している関心事なのだなと思いました。

集会はまずアジテーションとして、ラッパーやレゲシンガーが会場の雰囲気盛り上げました。そのなかで印象的だったのは、県内に14基もの原発を抱えて「世界一の原発集中地帯」と呼ばれる福井県から来たという、Sing J Royというレゲシンガーのスピーチでした。

おおむねこのような集会では、ただ再稼働反対を訴えたり、原発事故の悲惨さを前面におしだしたりするスピーチが多いのですが、このひとはすこし違いました。「脱原発を訴えると必ず雇用の問題を言われるけど、その原発に追いやられ衰退してしまった地場産業もある。たとえば若狭の塗箸はすばらしいものだけど、いまは細々とかろうじて守っている状態。

これを盛り立てていきたい」「福井から世界の教科書が書き換わるような地層が見つかった」などと一見、原発問題から離れた話題に思えますが、そこには福井といえば原発の都市で暗いニュースばかりと思われがちだけれど、



世界に誇れるすばらしいものもあるんだという思いが汲み取れました。

ゲストで来ていた水野誠一さん（女優 木内みどりの夫）のスピーチも衝撃的でした。会場に集まったひとたちにむかって、「ここにいても何も変わらない」と言い放ったのです。このひとは何を言っているのだろうと耳を疑いましたが、あとにつづいた言葉でわたしは納得しました。「いま、1000万筆をめざしての署名活動をしているが、それが達成されたとしても終わりではない。そのむこうには10倍もの無関心なひとたちがいるからだ。そしてその無関心なひとたちによって、結果的に再稼動にむかっている」

たしかに原発問題にかぎらず、政治に対しても無関心な空気が世の中に漂っているように思います。また無関心であるということは、決定された事柄に対して黙認したということ、それが当人らの意に沿わないことであつたとしても、あとから反対することなどできなくなってしまうのです。これを水野さんは「無関心の罪」と称していましたが、わたしにとってはこの言葉は深く心に刺さり、いまもしこりのように残っています。

また、同じくゲストで来ていた鎌田慧さんは「野田政権時に国民の声でなくすといっていた原発を、安倍政権では復活させた。これでは愛国ではなく亡国だ」「原子力基本法に『安全に資する』との文言を入れたために、原発は安全保障問題（軍事問題）となり軍事施設扱いとなってしまった」と言って現政権への憤慨をあらわにしていました。

わたしは彼の発言に背筋の凍る思いをしました。国民に電気を供給する、いわば「公共施設」のように思っていたものが、「軍事施設」との扱いをうけるというからです。原発を警備している、銃をかまえた自衛隊の姿が想像されて、そら恐ろしくなりました。

集会のあとは「国会大包围」とあるように、集会参加者で国会議事堂を取り囲む抗議行動へとむかいました。ニュースや新聞でご覧になった方もいるかもしれませんが、写真などでは、ほんの一部分しか写っていないのでわかりにくいかもしれませんが、国会議事堂を囲むほどの人の列は圧巻の一言でした。ただ、わたしたちが立っていた歩道の内側には、警備のため警察官や車両がびっしりと並んでいて、その人数の多さにどちらが国会を包围しているのか分からないほどでした。

原発問題ではじまったこの日の体験は、それだけにとどまらず社会問題全般へのかかわり方をも考えさせられるよい機会であつたと思います。

《K》

日 刊

ア新東京

No.1276

2013年
12月27日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

2特分会忘年会どすどすの みんなでお集り 団結場所

二特分会は12月8日に両国にある『大江戸八百八町 花の舞』にて忘年会をおこないました。

当日は寒い中30名近くの方の参加がありました。Bサイドの佐藤敏彦さんの乾杯の音頭で宴会はスタート。店自慢のちゃんこ鍋に舌鼓を打ちながら各テーブルが色々な話して盛り上がり

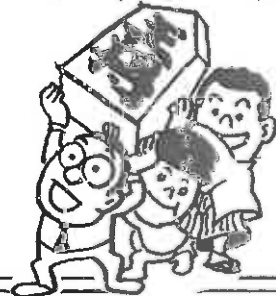
りました。

お酒も良い感じでまわってき
たところで岩崎副分会長進行で
『景品争奪ジャンケン大会』を
行ない、景品を手にして笑顔の
人、途中敗退で悔しそうな人な
ど様々な表情を見られジャンケ
ン大会も大盛況の中無事に終了。
宴会のボルテージもMAXにな
ったところで下山前支部長か

らへの挨拶を頂き最後は十八番『団結ガンパロ』にて皆んなが一つになり今年の忘年会は終了しました。

最後に、このお店の名物でもある原寸大の土俵に全員で上がり、記念写真を撮りました。

二特分会は旧二特分会と旧三特分会が合併して日も浅く、忘年会を開催するにあたり心配な面も有りましたが、良い親睦をはかる事ができたと思います。
ご参加してくださった皆さん、どうもありがとうございました。また、忘年会の開催するにあたって多数のカンパを頂きました。カンパしてくださった方、どうもありがとうございました。



第2回執行委員会において支部執行部の役割分担を決定しました。

2013年度・支部役員任務分担表

	氏名	任 務 分 担
支 部 長	荒牧 栄司	全体統括、渉外、苦情処理(正)、ビジョン2021
副 支 部 長	伊丹 章	事務局運営補佐、苦情処理(補)、IT化推進、3・10実行委員
〃	大川 貴宏	事務局運営補佐、苦情処理(補)、連協幹事、企画教育補助
登 記 長	井上 正幸	事務局運営責任者、局窓口(正)、苦情処理(正)、労金、連協幹事
総 務 部	◎手塚 豊	組合費、組合員異動報告、労金対策局長、選挙関係事務
〃	木村 陽介	会計、冠婚葬祭、退職者組合、PC管理、HP担当、広報部補助
組 織 部	◎石井 直	組織対策、苦情処理(補)、組合員異動報告、動員、共闘、共済補助
〃	高橋 卓馬	組織対策、署名、カンパ、動員、春闘、共闘、男女共同参画、共済補助
政 策 部	◎酒井 高志	業務対策、意見要求集約、調査集約、予定表管理、文書管理
〃	金沢 稔	業務対策、意見要求集約、企画立案、署名、動員、文書整理
〃	江澤 智明	調査アンケート、文書整理、カンパ、動員、レク、広報補助
企 画 教 育 部	◎宮本 豪	企画立案、予定表管理、調査集約、文書管理、レク
〃	菅家 和範	局窓口(副)、企画立案、福祉型運動、予定表管理、調査集約、レク
広 報 部	◎小山 健司	教宣部長、日刊紙・壁新聞管理、日刊紙交流、消耗品・印刷機器管理
〃	武井 浩	日刊紙・壁新聞担当、日刊紙交流、PC管理、印刷機器管理
福 祉 共 済 部	◎吉井 亮介	共済事務局長、福祉・共済責任者、組織補助
〃	高橋 克佳	福祉・共済担当、企画教育補助、組織補助
〃	小林 良宏	福祉・共済担当、レク、組織補助、青年女性活動補助、羽田担当
青 年 女 性 活 動 部	◎佐藤 和代	女性フォーラム、平和委員、企画教育補助、広報補助
〃	早川 昌志	女性フォーラム、平和委員、企画教育補助、総務補助
会 計 監 査	中島 伸興	会計監査
会 計 監 査	岡部 渉	会計監査

◎部長

2013年10月24日現在

担当部	名 前
総務部	手塚豊、木村陽介、早川昌志
組織部	石井直、高橋卓馬、吉井亮介、高橋克佳、小林良宏
政策部	酒井高志、金沢稔、江澤智明
企画教育部	宮本豪、菅家和範、高橋克佳、佐藤和代、早川昌志、大川貴宏
広報部	小山健司、武井浩、木村陽介、江澤智明、佐藤和代
福祉共済部	吉井亮介、高橋克佳、石井直、高橋卓馬、小林良宏
青年女性活動部	佐藤和代、早川昌志、小林良宏
平和委員	伊丹章、佐藤和代、早川昌志、小林良宏、菅家和範、木村陽介